

神奈川

※2025年春実施の全国公立高校入試情報は、2024年12月7日現在によるものです。

1. 日程

[共通選抜][連携募集・特別募集]

●学力検査

2/14

○特色検査(面接等)

2/14・17・18(・19)(各高校が指定した日)

○合格発表

2/28

※追検査

2/20

2. 学力検査

[共通選抜]

国語：50分・100点

数学：50分・100点

英語：50分・100点

理科：50分・100点

社会：50分・100点

<500点満点>

→100点満点に換算。

※特色検査(実技検査・自己表現検査・面接)を実施する場合は、学力検査を3教科まで減じる場合がある。

※一部で傾斜配点を実施。合計点を100点満点に換算する。→「備考」参照。

※クリエイティブスクールは学力検査を行わず、特色検査(面接)を実施。

○英語聞き取りあり

3. 調査書

[評定の記載方法]

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

3年重視(3年を2倍する)

2年：9教科×5段階=45点

3年：9教科×5段階×2倍=90点

<135点満点>

→100点満点に換算。

※一部で傾斜配点を実施。合計点を 100 点満点に換算する。→「備考」参照。
※クリエイティブスクール、フロンティアスクールの調査書点は、評定ではなく観点別学習状況を資料とする。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。

[判定方法]

○点数加算方式

・第 1 次選考…それぞれ 100 点満点に換算した調査書点の換算点を a, 学力検査点の換算点を b, 特色検査を実施した場合の換算点を d とし, $a \times f + b \times g + d \times i$ で求めた値を合計数値 S1 とする。(f・g は 2 以上の整数で, f と g の合計が 10 になるように各校が定める。i は 1 以上 5 以下の整数。)

S1 の値の順位に基づき選考。(定員の 90%)

・第 2 次選考…調査書の第 3 学年の「主体的に学習に取り組む態度」の評価を, A は 3, B は 2, C は 1 に換算。9 教科の合計値を 100 点満点に換算した数値を c とする。 $b \times g + c \times h$ で, $g + h = 10$ になるよう比率を改めて算出。特色検査を実施した場合は $b \times g + c \times h + d \times i$ 。(i は 1 以上 5 以下の整数として改めて設定される。)その合計数値 S2 の順位に基づき選考。(定員の 10%)

※普通科音楽コース, 農・工・商・水産に関する学科が欠員を生じた場合, 他の学科・コースを第 1 希望としていて合格者とならず, 当該学科・コースを第 2 希望とする志願者の中から第 2 次選考の方法により選抜する。

※横浜国際では, 異なる選考方法で選考を行う。

5. 推薦入学等

■連携型中高一貫教育校連携募集

光陵・愛川

光陵は課題レポート, 愛川は連携募集用自己紹介シートを提出。

学力検査は行わず, 光陵は面接とプレゼンテーション, 愛川は面接を実施する。

[検査日]

2/17

■海外帰国生徒・在県外国人等特別募集

それぞれ実施校が決まっている。

高校により面接シート等を提出。

[検査内容]

学力検査(国・数・英), 面接, 作文(海外帰国生徒特別募集のみ), 特色検査(自己表現検査, 海外帰国生徒特別募集の横浜国際の国際科国際バカロレアコースのみ)

[検査日]

共通選抜と同日程

6. 備考

県立と横須賀市立の高校，特別募集には学区はない。横浜市立(横浜商業，戸塚の普通科音楽コース，横浜サイエンスフロンティアを除く)と，川崎市立の普通科は，原則としてそれぞれの市内を学区とする。

農・工・商・水産に関する学科を志願するとき，同じ高校の同じ課程の別学科を第2希望として志願できる。

横浜市立戸塚・横浜市立横浜商業の別科は同じ学科の別のコースを，横浜明朋・相模向陽館は同じ学科の他の部を，横浜国際の国際科・国際科国際バカロレアコースは他のコース等を第2希望として志願できる。

※特色検査

- ・実技検査…美術・デザイン系の学科や体育系，音楽系の学科などで実施。
- ・自己表現検査…スピーチ，グループ討論，設問に対する答えや考えの記述など。
- ・面接…面接シート等を提出。

※追検査

新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ罹患等，その他やむを得ない事情により学力検査の全てを受検できなかった者を対象に，追検査を実施する。

※共通選抜の二次募集

欠員がある場合，必要に応じて実施。

[第1次選考・学力検査の傾斜配点]

専門コースを除く普通科の例。

- 横浜市立金沢…英×1.5，数×1.2
- 横浜市立南…英×1.5
- 大船…英×1.5，国・数のうち点数の高い1教科×1.5

[第1次選考・調査書の傾斜配点]

単位制，専門コースを除く普通科の例。

- 市ヶ尾，荏田…4教科のうち点数の高い1教科×2
- 横須賀…国・数・英×2
- 有馬…英×1.2
- 大和西…英×2

※5教科=英・国・数・理・社

4教科=音・美・保体・技家

[第2次選考・学力検査の傾斜配点]

専門コースを除く普通科の例。

- 横浜市立南…英×1.5
- 横浜市立金沢…英×1.5，数×1.2
- 有馬…英×2
- 上溝…英×2，国・数のうち点数の高い1教科×2

[第2次選考・調査書の傾斜配点]

専門コースを除く普通科の例。

○荏田…4教科のうち点数の高い1教科×2

○横浜市立金沢…英×1.5, 数×1.2

○山北…4教科のうち点数の高い2教科×2